



令和4年度（2022）伝統的建造物群保存地区台帳

道府県	岡山県	記入日: R 4. 4.
市町村	高梁市	
地区名	高梁市吹屋	
重伝建選定年月日	昭52. 5.18	
拡大選定年月日	-	
種別	鉦山町	
面積 (ha)	6.4	
選定基準	(三)	

		1	2	3	4	5	
基本事項	条例	名称	高梁市伝統的建造物群保存地区保存条例				
		公布日	S16.10. 1				
		最新交付日					
	地区決定	決定告示日	S52. 2.12				
		最新変更告示日					
	保存計画	策定告示日	S52. 2.12				
		最新改訂日	H23. 3.16				
概要		鉦山の歴史は平安時代に遡るが、全盛期は室町時代から明治末期に渡り中国地方随一を誇った。江戸時代後期から銅の産出は減少し、かわってベンガラ製造が盛んになり、大正末まで繁栄した。石州瓦、土塀、格子、塗籠の重厚な町並みである。					
物件数	伝統的建造物 (建築物)	79	主屋53、土蔵16、納屋3、茶屋2、長屋1、本殿1、本堂1、その他2				
	伝統的建造物 (工作物)	5	鳥居1、石段1、道標1、その他2				
	環境物件	3	樹木3				
関連指定等	関連条例	名称	高梁市景観条例(市)、岡山県屋外広告物条例(県)				
	地区内文化財数		建造物	史跡	名勝	有形民俗文化財	無形民俗文化財
		国指定	1	-	-	0	0
		県指定	0	0	0	0	1
		市指定	1	0	0	0	0
国登録・国選択	0	-	-	0	0		
施設・団体・ 地区行事など	地区内公開施設	名称	旧片山家住宅				
		文化財種別	重要文化財				
		公開状況	通年公開				
		名称	吹屋ふるさと村郷土館				
		文化財種別	伝統的建造物				
		公開状況	通年公開				
	住民保存会	名称					
		有無	有り				
	保存会・ まちづくり団体	名称	吹屋町並保存会				
		結成年	S53. 4				
		構成員	59				
		主な活動	町並みの保存維持、自然環境の保護保存等				
	保存会以外で支援 している民間組織 (1)	名称					
		主な活動					
保存会以外で支援 している民間組織 (2)	名称						
	主な活動						

伝建修理・修景・ 防災などの助成 措置	助成措置	補助率	9/10
	修理－主屋	上限（万円）	上限なし
	助成措置	補助率	9/10
	修理－蔵	上限（万円）	上限なし
	助成措置	補助率	9/10
	修理－工作物	上限（万円）	上限なし
	助成措置	補助率	9/10
	修景－主屋	上限（万円）	上限なし
	助成措置	補助率	9/10
	修景－蔵	上限（万円）	上限なし
助成措置	補助率	9/10	
修景－工作物	上限（万円）	上限なし	
関連計画 その他	都市計画法	都計区域	都市計画・準都市計画区域外
		用途地域	なし
		防火地域	地域・区域外
	保存地区関係の地 区計画・法条例	法条例	高梁市景観条例
		地域名	
		区分	市町村条例
		制定日	
		法条例	岡山県屋外広告物条例
		地域名	
		区分	都道府県条例
		制定日	S41. 3.25
		法条例	
		地域名	
		区分	
		制定日	
		法条例	
		地域名	
		区分	
		制定日	
		法条例	
		地域名	
		区分	
		制定日	
		法条例	
	地域名		
	区分		
	制定日		
	市町村基金条例	制定日 最終改正	
	不均一課税条例	制定日 最終改正	
	建築基準法緩和条例	制定日 最終改正	
	景観計画	策定済み 策定日	R26. 7. 1
	歴まち法 計画の認定	策定日	H22. 11.22
	防災計画	年度	予定なし
市町村全域に係る 防災計画	年度 上記計画での耐震 対策に関する記述	策定済み 記載あり	
耐震マニュアル			

一般住宅の耐震診断・耐震補強への助成	助成	ある
	助成の内容	耐震基準を確保するために行う改修工事
	補助率	耐震化工事費用の23%
	上限額	50万円(1住宅当たり)
伝建地区における耐震対策への助成	耐震診断	助成措置なし
	耐震補強	助成措置なし
	助成の内容	
文化庁補助事業以外での耐震対策への支援	耐震診断	支援制度なし
	耐震補強	支援制度なし
	助成の内容	
耐震対策を実施するための専門家・技術者の有無	体制の有無	整っていない
	体制	
	業務内容	
	必要な支援	市町村が窓口となり、それぞれの専門家との懸け橋となるなどの対応が必要と考える。